

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	テニス教師対策 1	
科目基礎情報					
開設学科	スポーツ健康学科三年制	コース名	テニスコース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	昨年度の傾向からプリントを配布。テニス教本				
担当教員情報					
担当教員	久松		実務経験の有無・職種	有・プロテニスプレーヤー	
学習目的					
日本スポーツ協会公認テニス教師の資格試験の合格のために、筆記試験の対策としてテニス教本を基に必要な学習を行います。					
到達目標					
日本スポーツ協会公認テニス教師の資格取得のための現場実習と合格のために必要な筆記試験の対策を行い十分な知識を習得することを到達目標とします。					
教育方法等					
授業概要	日本スポーツ協会公認テニス教師の合格を目指し、過去の傾向から対策を考え、テニス教本を基に学習します。また現場実習として資格保有者の元で現場実習を行います。				
注意点	15週目に授業内で筆記試験を行います。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	15週目の授業内試験にて評価		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施		
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施		
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	イントロダクション		テニス教師について理解することができる		
2回	テニスの戦術		テニス教本に書かれている戦術を理解することができる		
3回	戦術の基本方針		テニス教本に記載されている基本方針を理解することができる		
4回	現場実習1		資格保有者の下でアシスタントとして現場実習を行います		
5回	現場実習2		資格保有者の下でアシスタントとして現場実習を行います		
6回	発達と発達と一貫指導		発育と発達についてテニス教本に記載されている内容を理解するすることができる		
7回	発育と発達期のトレーニング		テニス教本に記載されている発育発達期のトレーニングを理解することができる		
8回	現場実習3		資格保有者の下でアシスタントとして現場実習をすることができる		
9回	現場実習4		資格保有者の下でアシスタントとして現場実習をすることができる		
10回	ルールについて		テニスのルールを細部まで理解することができる		
11回	グリップの指導法		グリップの特性とグリップに応じた指導法を学び理解することができる		
12回	段階的テニスの指導法		テニス教本に記載されている段階的な指導法を理解することができる		
13回	初心者の指導法		初心者の初期段階の指導法を学ぶ理解することができる		
14回	テニス指導の基本課題		指導の基本課題を理解することができる		
15回	まとめ（試験）		全体のまとめとして試験を実施します		